

令和3年7月12日
株式会社 但馬銀行

「地域密着型金融への取組みと金融仲介機能のベンチマークの活用について」の開示について

株式会社 但馬銀行（頭取 坪田 奈津樹）は、令和2年度における地域密着型金融の推進ならびに金融仲介機能のベンチマークにかかる取組み状況を別紙のとおり開示しましたのでお知らせいたします。

【本件に関するお問合せ先】

但馬銀行 但馬営業部 地域連携推進グループ
担当：中島 TEL：0796-24-2133

以 上

地域密着型金融への取組みと金融仲介 機能のベンチマークの活用について

令和3年7月

目次

一、地域密着型金融に関する基本方針と「金融仲介機能のベンチマーク」の活用について	・・・ 1ページ
二、令和2年度 of 取組実績	・・・ 2ページ
1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮	・・・ 2ページ
2. 地域の面的再生への積極的な参画	・・・ 12ページ
三、令和3年度 of 取組方針	・・・ 15ページ

一、地域密着型金融に関する基本方針と「金融仲介機能のベンチマーク」の活用について

地域密着型金融に関する基本方針について

当行は、次の3つの項目を重点項目として地域密着型金融を推進し、地域の中小企業等の事業拡大や経営改善に向けた経営努力を支援してまいります。また、こうした取組みを通じて、地域経済の活性化ならびに顧客基盤の維持・拡大、収益力や財務の健全性の向上に取り組んでまいります。

1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

顧客企業との日常的・継続的な取引により構築された信頼関係を通じて、経営の目標や課題を把握し、関係機関と連携してその実現や解決に向けてコンサルティング機能を発揮し、ライフステージに応じた最適なソリューションを提案・実行いたします。

2. 地域の面的再生への積極的な参画

顧客企業や関係機関を通じて得られる各種の地域情報を収集・分析し、成長分野の育成等の貢献可能な分野や役割を検討して、地域の面的再生に向けて積極的に役割を果たしてまいります。

3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

地域密着型金融の取組みに関して、その目標や成果を積極的に情報発信することにより、利用者の理解を深め、地域における評価を確立して、顧客基盤の維持・拡大に努めてまいります。

「金融仲介機能のベンチマーク」の活用について

地域金融機関には「金融仲介機能のベンチマーク」を自己点検や自己評価に活用することにより、金融仲介機能の取組みを改善し、取引先企業の企業価値向上等を通じた経済成長や自身の経営安定化につなげていくことが期待されています。

当行におきましても「金融仲介機能のベンチマーク」を活用し、金融仲介機能の発揮による地域経済の活性化や改善に向けた取組みをすすめてまいります。

二、令和2年度の取組実績

1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

◆ ライフステージに応じた取引先への支援

○ 創業・新事業支援

創業・新事業展開にかかる支援を希望される取引先に対して、創業計画の策定支援に取り組んでいます。

地域の商工会や商工会議所、（公財）ひょうご産業活性化センターと連携し、専門家による計画策定や販路開拓等の支援に取り組んでいます。

【関連するベンチマーク】

	令和元年度	令和2年度
金融機関が関与した創業・第二創業にかかる取引先数	121先	107先
創業支援件数（創業計画策定支援、融資支援等）	193件	173件

➤ 官民連携ファンド「ひょうご神戸スタートアップファンド」への出資

兵庫県内における新産業の育成や成長の見込まれるスタートアップ企業を支援するため、兵庫県や神戸市、民間企業の協働により「ひょうご神戸スタートアップファンド」が組成され、当行においてもファンドへの出資を行いました。

➤ 創業セミナーの開催

創業（予定）者の計画策定や資金調達等のサポートを行うため、自治体や商工会議所等が主催する創業セミナーに当行職員を講師として派遣しています。自治体が策定する創業支援計画に基づき、官民が連携して起業家の育成に取り組んでいます。

【にしわき創業塾】



○ 成長段階における支援

➤ 中小企業支援施策の活用提案

革新的な商品・サービスの開発やIT導入による生産性の向上に資する取組みなど、国や地方公共団体が行う中小企業支援施策を活用した地域の事業者の成長支援に取り組んでいます。

【関連するベンチマーク】

	令和元年度	令和2年度
本業支援先数	592先	573先
取引先の本業支援に関連する中小企業支援策の活用を支援した先数	404先	511先
外部専門家、外部機関等を活用して技術力・経営力等の経営分析等を行った先数	101先	108先
外部専門家を活用して本業支援を行った取引先数	283先	325先

➤ 中小企業支援施策の活用と事業計画策定支援

生産設備の更新やITツールの導入を機に労働生産性の向上を計画している取引先に対して、「ものづくり・商業・サービス経営力向上補助金」や「IT導入補助金」等の支援策の活用を提案し、事業計画策定を通じた成長支援に取り組んでいます。

○ 地域企業への人材支援に関する取組み

➤有料職業紹介事業の開始

地域の企業にとって人材確保の問題は事業の成否にかかるウェイトが高く、重要な経営課題となっています。

当行では取引先企業の課題解決や成長支援を人材面からサポートするため、令和2年11月より有料職業紹介事業を開始しました。事業性評価を通じて課題を共有した取引先企業に対して、経営・専門人材を中心とした人材支援に取り組んでまいります。

➤兵庫専門人材相談センターと連携したプロフェッショナル人材事業の推進

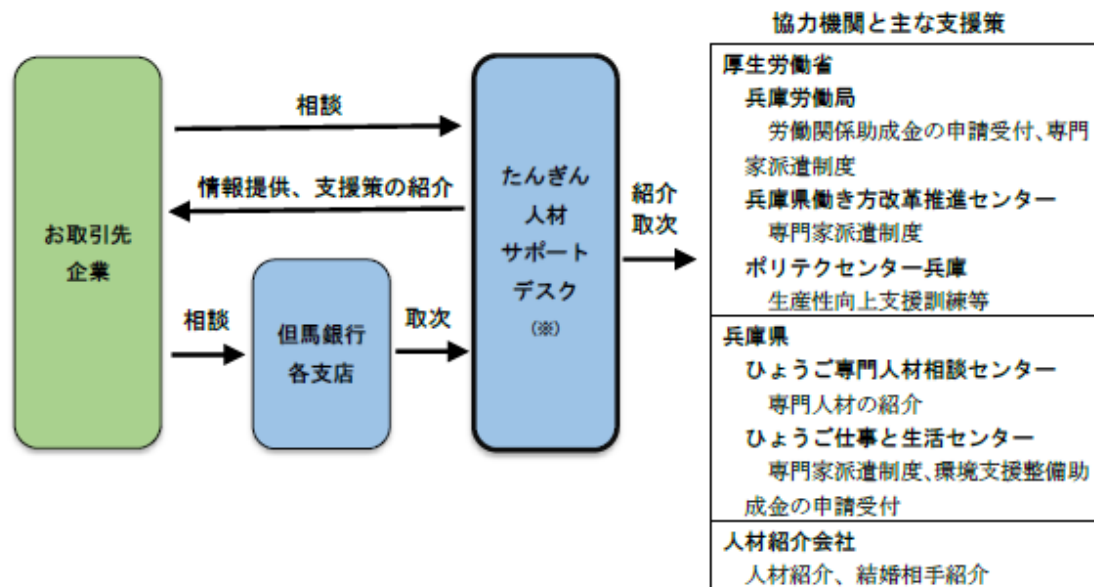
専門人材を活用した営業強化や生産拡大に取り組む中小企業を支援するため、「ひょうご専門人材相談センター」と連携協力し、専門人材（プロフェッショナル人材）の紹介を行っています。

【関連するベンチマーク】

	令和元年度	令和2年度
中小企業に対する経営人材・経営サポート人材・専門人材の紹介先数	25先	24先

➤人材サポートデスクを通じた働き方改革実行支援

取引先企業の生産性向上や成長支援に向けたコンサルティング機能を発揮するため、平成30年より人材サポートデスクを立ち上げ、兵庫労働局、兵庫働き方改革推進支援センター等と連携協力し、ワークライフバランスの充実や雇用管理、人材育成などの課題解決に向けたサポートに取り組んでいます。



(事例紹介1) 兵庫労働局と連携した働き方改革出張相談会の開催

地域の中小企業による働き方改革関連法への対応や人事制度の見直しに関する取組みを支援するため、兵庫労働局ならびに地域の行政（県内5市町）と連携協力し「働き方改革出張相談会」を開催しました。

専門家（社会保険労務士）とのマンツーマンによる相談の機会を設けて、課題解決に向けたサポートを実施しました。



○ 販路拡大支援にかかる取組み

行政や地域金融機関のネットワークを活用し、各種の商談会を開催しました。

取引先に対して商談会展展を通じたマーケティング活動やビジネスマッチング機会を提供しています。

➤ 「たんぎん産業メッセ2020」の開催

「たんぎん産業メッセ2020」を「国際フロンティア産業メッセ2020」と同時開催し、「生産性の向上」をテーマに独自の技術力や特徴的なサービスを提供している取引先の販路開拓支援を行いました。

➤ 「地方銀行フードセレクション2020」の開催

兵庫県内の特産品や地域食材の販路拡大を支援するため、地方銀行55行により食品事業者向け商談会「地方銀行フードセレクション2020」を共催しました。

今年度の商談はWeb会議システムを利用しオンラインで実施しました。

【関連するベンチマーク】

	令和元年度	令和2年度
販路開拓支援を行った先数	92先	93先

【たんぎん産業メッセ】
(神戸国際展示場)



第15回
地方銀行 フードセレクション®
Food Selection 2020
データベース商談会



出展社募集のご案内

○ 販路拡大支援にかかる取組み

➤ ANAとの業務連携による地域資源の販路拡大

地域の観光DMOを通じて、ANAグループが運営するクラウドファンディング「WonderFLY」の活用に関する業務連携を行いました。

クラウドファンディングを活用して地域の事業者による新商品・サービスのマーケティング、販路開拓等を支援しています。

【WonderFLY HPより】 (播州織で仕立てるイージーオーダーシャツ事業)

プロジェクト | 活動報告 | コメント

お気に入り追加

SHARE



プロジェクト概要

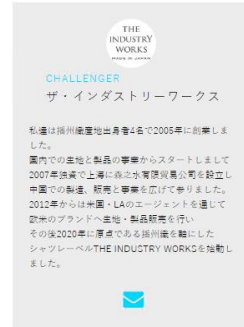
兵庫県西脇市でつくられる“播州織”は、糸を先に染色してから織る“先染め生地”で高品質なシャツをつくるのに最適な生地です。

高品質な生地を使用して国内自社工場の縫製職人が、ひとりひとりの体型に合わせて丁寧に仕立てた“播州織”のイージーオーダーメイドシャツをお届けします。

着丈はSサイズが良いが、身幅はLサイズが良い。

着丈と身幅はMサイズが良いが、袖丈はLサイズが良い。

普段Sサイズを選んでいるが、裾をタックインしないので少し短めの着丈が良



SUPPORT PLAN



(事例紹介2) 兵庫県食材フェアの開催

首都圏での兵庫県食材の販路拡大を支援するため、東京丸の内のセレクトショップにて期間限定の兵庫県食材フェアを実施しました。

地域の名産品や特産品を有する県内食品企業16社が商品を提供し、兵庫県食材のPRと販売促進に取り組みました。



○ 事業承継支援

事業承継にかかる課題を抱えた取引先に対して、自社株評価による承継資産の把握や事業承継計画の策定支援について、外部機関・専門家等と連携した課題解決策の提案を行うなど、円滑な事業承継に向けた支援を行っています。

また、将来の経営者や経営幹部の育成を目指す取組みを新たに開始しました。

【関連するベンチマーク】

	令和元年度	令和2年度
事業承継支援先数	141先	165先
転廃業支援先数	6先	14先
M&A支援先数	8先	9先

➤事業承継・M&Aセミナーの開催

事業承継に関する経営相談の機会を設け、取引先企業の事業継続を支援するため、外部専門機関と協力し経営者向けのセミナーを開催しました。

(事例紹介3) 次世代リーダー育成ブートキャンプの開催

将来の経営者や経営幹部の育成を目指す取組みとして、地域企業合同による研修会「次世代リーダー育成ブートキャンプ」を開催しています。

経営スキルの向上や経営者としての心構えの醸成等を図るプログラムの提供を通じて、将来地域を牽引する企業経営者の育成に取り組んでいます。



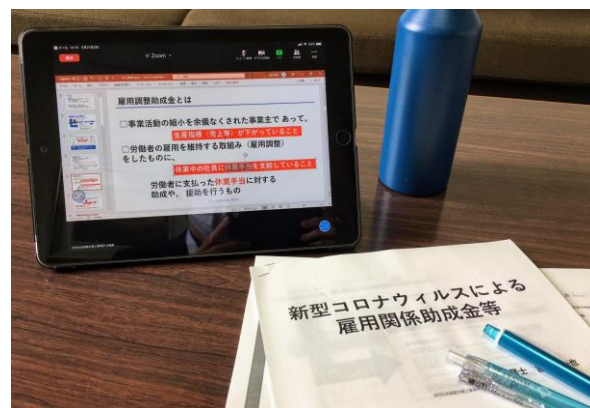
○ コロナ対策支援への取組み

急激な経済縮小の影響を受けている地域の事業者に対して、資金繰りや経営改善支援を行うため、国や県などが策定した緊急の中小企業支援策を周知し、利用申請にかかる計画策定支援に取り組んでいます。

➤雇用調整助成金セミナーの開催

コロナ禍で休業等を余儀なくされた地域企業を支援し、地域雇用の確保を図るため、兵庫労働局、兵庫働き方改革推進支援センター、各地の自治体や商工会等と連携し、「雇用調整助成金活用セミナー」を開催しました。

合わせて専門家による個別相談にも対応し、受給申請のサポートを実施しました。



➤事業再構築等に向けた計画策定支援への取組み

取引先企業によるコロナ対策に関する緊急の中小企業支援策を活用した事業再構築や経営改善をすすめるため、県内各市町や商工会等と連携して施策を周知し、外部専門機関や経営専門家と連携した事業計画策定支援に取り組んでいます。

○ 経営改善・事業再生支援

経営改善への取組みが必要な取引先に対して、外部機関や専門家派遣制度を活用した経営課題の洗出し、改善指導を実践しており、これらを通じた経営改善計画の策定支援ならびに実行支援を行っています。

【関連するベンチマーク】

	令和元年度	令和2年度
貸付条件の変更先における経営改善提案を行った取引先数	52先	56先
うち外部専門家を活用した先	43先	35先

○ 金融機関がメインバンクとして取引を行っている企業のうち、経営指標の改善や就業者数の増加がみられた先数

当行メイン取引のお客さまの先数および経営指標（売上高、売上総利益率、キャッシュフロー）の改善や雇用の増加がみられた先数は以下のとおりです。

【関連するベンチマーク】

	令和元年度	令和2年度
経営指標が改善した先	2,391先	2,347先
(参考) メイン先数	3,028先	3,156先
全取引先数	4,869先	5,181先

(注) グループ企業や関連子会社を考慮して集計しています。

◆事業価値を見極める融資手法等の活用

○ 事業性評価に基づく融資の拡大

取引先に対して事業性評価を適切に実施し、本業支援や課題解決にかかる提案ならびに実行支援を通じた融資拡大に取り組みました。

【関連するベンチマーク】

	令和元年度	令和2年度
事業性評価に基づく融資を行っている与信先数	555先	671先
全与信先数に占める割合	10.2%	11.6%
事業性評価に基づく融資を行っている融資額	828億円	1,010億円
全与信先に占める割合	34.7%	36.9%

➤成長分野への資金供給

今後、成長が期待できる新分野における事業拡大や生産設備の効率化、雇用増加に取り組む企業に対して「たんぎん成長基盤強化サポートローン」による資金対応を行っています。

たんぎん成長基盤強化サポートローン貸付実績 154件 78億円

(注) 今後成長が期待できる新分野

- ①環境・エネルギー事業 ②医療・介護・健康関連事業 ③高齢者向け事業 ④観光事業 ⑤農林水産業、農商工連携事業 ⑥起業、地域再生・都市再生事業
- ⑦資源確保・開発事業 ⑧防災対策事業 ⑨保育・育児事業

2. 地域の面的再生への積極的な参画

◆地域活性化事業への参画等

○ 行政や地域事業者と連携した地域人材育成事業の実施

➤但馬同期会の開催

地域の将来を担う若手社員の成長と活躍を目指して、地域の取引先企業を対象に合同での新入社員研修「但馬同期会」を開催しています。

同期会では新社会人としての意識を高め、地域で働くことに誇りを持つことや地域の仲間づくりに取り組んでいます。



○ 地域へのU J I ターンに向けた取組み

➤兵庫県但馬県民局と連携した夢但馬産業フェア2020の開催

地域の中高生を対象に将来のUターン促進につなげるため、兵庫県但馬県民局や自治体と連携し、地域企業の魅力を紹介する配信型オンラインイベント「夢但馬産業フェア2020」を開催しました。



➤行政や県内企業と連携したインターンシップ事業の実施

県内企業へのUターン就職の促進ならびに地域企業による人材確保の取組みを支援するため、行政や県内企業と連携して、大学生等を対象としたインターンシップ（就業体験）、企業見学会、企業担当者との意見交換会をそれぞれ実施しました。

➤行政や地域企業と連携したオンライン合同面接会の実施

コロナ禍で移動が制限されるなか、地域企業の紹介や事業内容を学生に伝える機会を設けるため、Web会議システムを使用した企業合同での学生向け面接会を行政と連携して開催しました。

【養父市インターンシップ2020】



【兵庫北部オンライン企業面接会】



○ 行政や企業と連携した地域課題解決に対する取り組み

➤ 官民連携による地域活性化事業「たんそう会」の立ち上げ

地域課題への関心が高く熱意ある民間事業者、行政職員、金融機関職員をつなぐ有志の交流会として「但馬地域未来創生会（略称「たんそう会」）」を立ち上げました。交流会では地域の将来ビジョンや課題を共有し、官民連携による課題解決に向けた施策の実現に向けて取り組んでいます。



➤ 次世代創生型私募債（SDGs推進型）を活用した地域貢献

当行では、次世代創生型私募債の発行を通じて社債発行手数料の一部をSDGsに関連する取り組みや団体への寄付を行っています。

私募債を活用し自社の健全な財務体質や信用力、成長可能性を踏まえた資金調達が可能であることから、地域の優良企業による取扱いをすすめています。

三、令和3年度の取組方針

「地域密着型金融に関する基本方針」に基づき、以下の取組みを行っております。

基本方針	項目および具体策
1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮	(1) ライフステージに応じた取引先への支援 ア. 創業・新事業支援 イ. 成長段階における支援 ウ. 経営改善・事業再生支援 エ. 事業承継支援 (2) 事業価値を見極める融資手法等の活用 事業性評価に基づく融資の拡大
2. 地域の面的再生への積極的な参画	(1) 地方創生関連事業への参画等 ア. 地方公共団体による地域活性化に関する事業への参画 イ. 兵庫県との産業振興連携協定にかかる事業の推進 (2) SDGsに関する取組み 地方公共団体と連携した地域企業のSDGs取組支援
3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信	取組状況等の公表 当行ディスクロージャー誌、ホームページへの掲載、当行主催・共催セミナーでの公表

当行は、「顧客から最も支持・信頼される銀行」を目指し、地域の中小企業・小規模事業者の育成・支援、顧客利便の向上、地域貢献への積極的な取り組みなど、地域密着型金融を推進し、地域の発展に貢献してまいります。